

2023(令和5)年 今年の漢字一字は『挑』

昨年に続いて今年も早坂雄峯先生の筆で「挑」という漢字をしたためて頂きました。一昨年は50年を数える現役生活に終止符を打ち市井の人になった2021年の転換・転機を意味する「転」を選び、昨年2022年は「刻」でした。日々、流れるような時間を、一時も無駄にせずコツコツと刻むように過ごす。また、座右の銘でもある“刻苦勉励”の初心に戻り、身を削るようにして物事に丁寧に向き合い誠心誠意を尽くし丁寧にコツコツ歩みたいと思ってこの漢字『刻』を選んでいきます。

そして今年 2023(令和5)年は「挑」(いどむ)です。退職時から暖めていた四国八十八ヶ寺歩きお遍路に挑みます。今年は、歩きお遍路の最終準備、そして実行、更には記憶に留めるために一期一会の言語化で暮れようとしています。正に、四国八十八ヶ寺歩きお遍路一色の一年と言っても過言ではありません。様々な意味で今後にも繋がる大切な一年、「産着」を身につけて新たな自分と向き合う一年だったように思えます。

今年の「挑」もスケッチブックに貼り付け、一年の振り返りを書き添えて保管し、自分自身の歩みの記録として永く保存しておきたいと考えています。あの時、何を考え何をして来たのか。そのことが、今にどの様につながっているのか等々を思い浮かべるマイルストーンにもなるのではないかと考えています。

出来事の抜粋

- 1月 歩きお遍路に向けて本格的準備開始 行程の計画、宿の手配等々、本格的に準備を進める。身体の準備は見切り発車ですが、もう後戻りは出来ない。
 - 2月 歩きお遍路の装備・お金 推奨されている持ち物の重量5kgは達成できず10kgで進める。細々とした装備と出来るだけ現金を持たないようにPay Pay等の電子マネーを使えるようにする。
 - 3月 四国八十八ヶ寺歩きお遍路に立 3月12日早朝自宅を発ち、新幹線・空路を経て四国に立つ。13日から50日かけて弘法大師に縁のある四国霊場八十八ヶ寺を巡拝し、その後1番札所及び高野山奥の院にお礼参りを行い5月6日に仙台に戻り56日間の挑戦を終える。
 - 4月 四国八十八ヶ寺歩きお遍路
 - 5月 5月1日 八十八番札所大窪寺を巡拝し「結願」。その後、5月3日1番札所霊山寺、5月4日高野山奥の院に結願の報告・御礼を行い(満願)、5月6日15:36自宅に戻る。
 - 6月 6月22日73歳の誕生日 誕生日は、母への感謝をする日でもあるとどこかで聞いたことがあります。西方浄土にいる母への感謝はどのようにして示したら良いのか。色々と考えてみました。母の穏やかな暮らしを支えてくれているのは菩提寺「壽徳寺」であることから、私の誕生日にはお寺に「お布施」をすることにしました。
- 身体の基本データ:体重72.0kg(お遍路で7kg減りました)血圧150/80で少々高めです。現在の病院通いは、無呼吸症候群の為2ヶ月に一度の経過観察受診、歯科は3ヶ月に一度の受診で汚れの除去や歯茎ポケットの深さなどを看てもらっています。また皮膚がん除去後は3ヶ月に一度の経過

観察。甲状腺は1年に一度の経過観察。病院通いはこの程度で、服薬はありません。

7月 北海道雲上テラスは事前リサーチ不足で登れず、また来年。

・OOC主催「第一回研修大会」で「四国八十八ヶ寺歩きお遍路 何が変わったのか？」を行う。

8月 長男・長女家族と8人、秋保で川遊び。この年だからこそ見られる何とも幸せな光景です。

9月 高崎市で地元団体が主催する「中村哲」のアフガンでの活動を記録した映画を観る。支援のあり方の基本中の基本を再確認し、改めて自分の振る舞いを律する機会になりました。

10月 山形百観音庄内三十三観音巡拝 多くのご住職とお話ことができました。東北に、こうした信仰が根付いていることはとても重要な文化だと思います。

・アマチュア無線サイクル25の活動期に入りDX Contestで外国の局と繋がる機会が増える。

・10月2日 四国八十八ヶ寺歩きお遍路紀行を一年渡ってHPに掲載することを始める。

11月 須賀川市松明あかし 地域の歴史を下にした伝統的行事が残っている、そして社会化の役割も担っていることに興味しました。

・栗原市若柳「熟年わんぱく塾」、南三陸町社協「地域福祉活動計画策定委員会」、富谷市「認知症学びの講座」、仙台市各区社協「地域づくり」、民生委員児童委員協議会主催研修、子育て支援倶楽部協議会主催研修等々で講義の機会を頂き感謝しています。

12月 孫と温泉。なにが楽しいのか一緒に行ってくれて、5ヶ所のお風呂を制覇したと喜んでます。

・12月11日 降圧剤アムロジピン錠 2.5 mg朝1錠(明治)を処方される。これまで服用に抵抗していたのですが、「予防」との考え方もあると聞き服用することにしました。

・服薬前の血圧記録 153/86-56(12月11日)

・仙台光のページェントや手作りのクリスマスディナーを堪能する。

・12月24日 夢に向かって大きな決断。

・12月29日久しぶりで、宮城県庁長寿社会政策課で机を並べた仲間と恒例の懇親会。